

平成19年1月1日、いよいよ本町は、白沢村と合併により新市「本宮市」として新たなる出発を迎えることとなりました。

顧みますと、明治22年に町制を施行して以来、本町は多くの先人たちのためまな努力と熱意により各分野において着実な発展を歩んできました。この一方で、社会経済のあまざらしい変化の情勢のもと、地方分権、三位一体の改革など、市町村を取り巻く環境は一段と厳しさが増しております。しかしながら、福祉、教育をはじめとする住民生活向上に必要な住民サービスの停滞、後退は許されることではあります。

本宮賛歌

あゝわが川よ まちよ

鈴木宗吉 作詞

神野藤シゲ子 作曲

谷下り

広野をよぎり

流れきぬ

ゆたけき里に

あゝわが川よ

あゝわが川よ あぶくまよ

閉町にあたって

こうした状況に鑑み、本町は時代の潮流を的確に捉え、大きな視点にたって行政を推進することが住民サービスの維持向上につながり、ひいては地域の発展につながることし合併の道を選択したものであります。

私は最後の本宮町長として、市民が主導の「協働のまちづくり」「健やかで活力あるまちづくり」を目指すことを新市に引き継ぎ、住んで良かったと誇れるよう、これから的新しい世代に継承するため全力を傾けて参りました。多くの皆様の温かいご支援のほど、今までに合併という大きな節目を迎えることに万感の思いと感謝の念でいっぱいあります。

本宮町を心から愛し支えていただきました数多くの諸先輩方、そして全ての町民の皆様に衷心より厚くお礼申し上げますとともに、今後とも本宮市のまちづくりの各般にわたりまして、より一層の努力添えを賜りますようお願い申し上げ、閉町にあたつてのこあいさついたします。



佐藤嘉重
本宮町長